#### 横浜天声キリスト教会 週報 第14巻1号(No.466) 2019年1月6日

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

黙祷 申命記 11:11-12 ・・・・・・御言葉に耳を傾け心を主に向けましょう。

\*賛美 ……… 13番 天には御使

\*交読文 … 67番

\*使徒信条 …………会衆一同

\*頌栄 ・・・・・・・・・・ 40番 輝く日を仰ぐとき

礼拝のための祈り ・・・・・・ 成田エクレシア: 朴執事 天声: 小林 伝道師

聖餐式・・・・・・・・ 281番 しみもとがも

メッセージ・・・・・・・・・ ベエル・シェバを得る人に欠かせない大事な事(創世記 22:1-19)

御言葉を適用する祈り ・・ 会衆一同

献金感謝の祈り ・・・・・・・ パスター

\*主の祈り ・・・・・・・ 会衆一同

\*祝祷・・・・・・・・・・パスター

## 天声教会は

- ・御言葉なる主の御声を忠実に聞く教会。(ヨハネ1:1、マタイ3:17、17:5)
- ・主の御言葉を心で信じて義に至る教会。(ローマ 10:10)
- ・全能なる主の御言葉を口で告白し、救いに至る教会。(ローマ 10:10)
- ・受けた恵みを愛と忍耐をもって実践する教会。(テサロニケ3:5)

## 祝福の御言葉(下線にご自身のお名前を入れて宣言して下さい)

\_\_\_\_は\_\_\_に属する人々を祝福してこのように言わなければならない。「願わくは主があなたを祝福し、あなたを守られるように。願わくは主がみ顔をもってあなたを照し、あなたを恵まれるように。願わくは主がみ顔をあなたに向け、あなたに平安を賜わるように」』。こうして\_\_\_\_が\_\_\_に属する人々のために、わたしの名を唱えるならば、わたしは彼らを祝福するであろう」。(民数記 6:23-27)

与えよ。そうすれば、自分にも与えられるであろう。人々はおし入れ、ゆすり入れ、あふれ出るまでに量をよくして、\_\_\_\_のふところに入れてくれるであろう。\_\_\_\_の量るその量りで、自分にも量りかえされるであろうから。(ルカ 6:38)

種まく人に種と食べるためのパンとを備えて下さるかたは、\_\_\_\_にも種を備え、それをふやし、そして\_\_\_の義の実を増して下さるのである。こうして\_\_\_\_はすべてのことに豊かになって、惜しみなく施し、その施しはわたしたちの手によって行われ、神に感謝するに至るのである。なぜなら、この援助の働きは、聖徒たちの欠乏を補うだけではなく、神に対する多くの感謝によってますます豊かになるからである。(2コリント9:10-12)

## メッセージ概要

この新年が、信仰者にとって大いに祝福の年となりますよう、主イエスキリストの御名によって祝福します! 昨年に続き、今年も「ベエル・シェバ」を得て、そこで豊かな祝福を得る事が示されていた。 ベエル・シェバ とは、信仰の父アブラハムが井戸を掘り、ぎょうりゅうの木を植えて開拓した地で、敵が入り込んで来る事な く安心して産んで増て行ける地であるが、金曜の礼拝でさらに大事な事を発見したので、分かち合いたい。

年末の主日は創世記 21:33 から、アブラハムがぎょりゅうの木を植え、そこに礼拝の場を構築した箇所よ り、ベエル・シェバを得る方法・そこを管理する方法を学んだ。ベエル・シェバのキーワードが次に登場する 所は22:19であるが、この、ベエル・シェバのキーワードでサンドイッチされた箇所に、全ての信仰者にとっ て最重要とも言える場面が挿入されている。すなわち、アブラハムが最愛の子イサクを捧げる場面である。 主は、アブラハムが100歳にしてようやく生まれた子、神が約束しておられた子を、「全焼のいけにえとし てわたしに捧げなさい」と言われた。神は「イサクから出る者が、 あなたの子孫と呼ばれるであろう」と言われ ていたのに、なぜ、そのイサクを殺すような事を、アブラハムに言われたのか。矛盾している、と思われがち だが、彼は、神が死人の中から人をよみがえらせる力がある、と信じていたのである。(ヘブル 11:17-19) このテストを彼がクリヤ」た結果、神は「誓って」、アブラハムとその子孫の祝福を約束する(17-18 節)。 神が誓われた祝福の内訳は、4つあり、まずは①「大いに祝福する(バラクの反復による強調)」事。 バラクの原意は「ひざをかがめる」で、神ご自身が、あたかも親が子にひざをついてあらゆる便宜を図るよう に、あらゆる便宜を図ってくださる事である。次に**②「大いに子孫を増やす**」事で、それも、天の星のよう。 海辺の砂のように増し加えるのである。信仰の子達は、天の星のように輝き(ピリピ2:15)、肉の子も、海の 砂のように大いに増えていくのだ。さらに、③子孫(単数形)は、敵の門を打ち取り、④地のもろもろの国民 は、アブラハムの子孫(単数)によって、祝福を得るというのだ。これが、最愛の子イサクを捧げた事による 祝福であり、こうして彼はその後、あらゆる面で祝福された(創世記24:1)。

<u>神は、ケチなお方ではない</u>。一度捧げたら、本人の手元には何も残らないまま、というような事は、決してなさらない。天地の全てのものは、神のもので、<u>神は太っ腹にじゃんじゃん与える事の出来るお方</u>である。

聖書全体は、神の全人類・全被造物を救うための計画書でもある。全人類は元来、神の似姿として、神 に祝福(バラク)され、生んで増えて地に満ち、地を支配しつつ、神と共に永遠を生きるものだった。しかし、 敵であるサタンがそれを台無しにしてしまった。そこで神は、一人の人アブラハムを召し出し、彼が信仰に よって、その子を捧げるようにし、そして、**捧げられた子よって、この世に救いをもたらす十台を得た**のだ。 人が神に何かを捧げるなら、神は、その捧げものを通して、この世界に介入し、御業を働かせる「取っ掛 かり」を得られる。その実例として、少年がわずかなお弁当をイエス様に捧げた結果、イエス様はそのお弁 当を通して5千人以上を満腹させたし、ハンナは、自分に生まれてくる子を捧げた結果、その子は偉大な 預言者・キングメーカーである、サムエルとなった。さらにハンナは祝福され、多くの子達も与えられた。 アブラハムの場合も、彼がイサクを捧げた事により、神はイサクから生まれる子孫を通して、全人類・全被 造物を贖う「とっかかり」を得たのだ。それでアブラハムの子孫(単数形)を通し、全人類は贖われ救われる。 この単数形の子孫が、イエス・キリストである。彼こそ、アブラハム対する約束の通り、全人類の敵・サタン の門を打ち破り(③)、囚われている人々を開放させ、全民族・全国民は彼によって祝福される(④)。信仰者 は夜空の星々のように輝き(②)、アブラハムの霊的子孫であるキリスト者は、大いに祝福されるのだ。(①) 「ベエル・シェバ」は、サンドイッチ型キアズム構造の「パン」にあたり、イサクを捧げる出来事が「中身」とし て挟まっている。この構造で大事なのは「中身」であり、すなわち、ベエル・シェバを得る人にとって決して **欠かせない事は「主に捧げる事」である。**いかに自分にとって最愛のものであっても、また、たとえ神様がよ うやく与えて下さった、最も大事なものであっても、それは、主に捧げられたものとすべきだ、という事である。 それをするなら、主はその「捧げもの」に機会を得、世に介入し、御業を為し、暗闇の世界をひっくり返し て祝福に輝く世界へ造り変える事が出来る、のみならず、その捧げた本人自身も、大いに祝福されるのだ。 この新年、ベエル・シェバをわがものとし、与えられた全ては、主に捧げ、そうして、主の御業をこの世に

運び込み、自身も大いに祝福される皆さんでありますように! イエス様のお名前によって祝福します!

# 集会案内

## 主日礼拝(日曜)

日本語礼拝 賛美 10:30 礼拝 11:00 食事/フェローシップ 12:30~

English Service 14:00~

日々の集会

**月~金** 早天祈祷会 5:00~

火・木・金 賛美と祈りの集会 13:00~

火~木 夜の祈祷会 19:30~

水曜礼拝

1部 13:00~

2部 19:30~

**金曜徹夜祈祷会** 21:00~

各礼拝はインターネットでライブ中継しております → youtube.com/c/横浜天声キリスト教会

## アクセス



阪東橋駅

横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅 6番B出口を出てまっすぐ徒歩5分 JR・関内駅より徒歩10分 京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

伊勢佐木関内駅から伸びる大通公園沿い、 警察著伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、 1Fがファミリーマートになっております。



## 聖書メッセージを携帯で

聖書メッセージをメールで 毎日携帯にお届けします。 左記コードを読み込み、 空メールを送信するだけ!

# 横浜天声キリスト教会 礼拝 週報



〒231-0058 パスター: 林和也 川合ゆきえ

神奈川県横浜市中区弥生町 2-17 ストークタワー大通公園 I-201

TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: http://voice.of.christ.yokohama/

email: ephes\_03-tensei@ yahoo.co.jp



You Tube